

コミュニティ・スクール
白川郷学園 コミスクだより

【つなぐれ 地域と学校 大人と子ども】

白川郷学園学校運営協議会

動きだそう! 白川びと として

担い手となる子どもたち
 担い手を育てる大人たち

12/5 白川郷学園地域公開日 ～参観するだけでなく地域と子どもが共に学び合う公開日～

白川郷学園白川中学校 校長 重山 源 隆

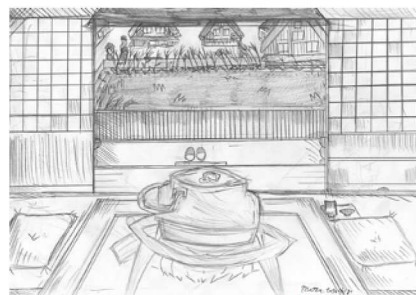
今年で2回目を迎えた地域公開日。180数名の方に学園に足を運んでいただき、授業公開、猟友会の方から学ぶ会、地域の方とのふれあいの会、そして、子ども未来会議と充実した活動ができました。特に子ども未来会議では、40名以上の地域の方に参加いただき、「結の精神・繋・未来の白川村」をキーワードに、熱く語る時間が流れました。白川村に対する熱い思いを共有することができ、世代を超えて一緒に村の未来を語りあう貴重で豊かな時間を過ごすことができました。世界遺産だけでなく、白川村の美しさやそこに住む人の生き様や甲斐性から学ぶことの大切さについても意見が出されました。最後に生徒会長が「私は将来必ず白川村に帰ってきます。」と力強く語り、閉会しました。

多くの地域の皆様に感謝すると共に、これからも共に将来の担い手を育てていきたいと強く感じました。



膝をついて掃除をする子どもたちの姿はピカピカの廊下と共に輝いていました。

自分の意見を堂々と話す子どもたちの姿がとてもいきいきとしていました。



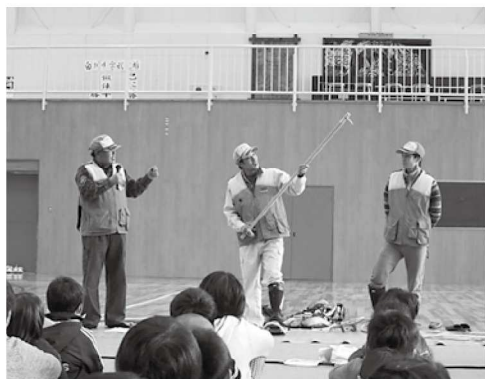
画 小4 田口茉奈



タブレットやパソコンを使って自分の考えをまとめたり発表したりする姿もありました。

参観していた地域の方がその場で指導者になったり助言者となったりする場も見られました。





「白川びとから学ぶ」として今回は猟友会の皆さんに熊狩りについてお話して頂きました。

地域の方と仲良くなるゲームをしたり、お世話になった方への感謝の気持ちを伝えたり、最後はみんなで「ふるさと」を歌い、心が温くなりました。



子ども未来会議では、『繋ぐ』をテーマに子どもたちと地域がこれからの白川村について語り合いました。生徒会の取り組みや地域活動での取り組み、伝統を守る職業の話など、繋がることの良さや大切さをみんなで語り合うことができ、充実した会議となりました。



学校運営協議会会長 和田 正人

今回の子ども未来会議は、昨年のテーマ結からステップアップし、学校と地域、過去と未来の繋がりや結の精神について語り合う充実した会議でした。子どもたちが真剣に故郷の未来について考えていること、伝統や文化を継承することの大切さを自覚していること、地域の方々が子どもたちを愛おしく大切に思っていることがひしひしと伝わってくる素晴らしい会議でした。参加ご支援くださいました地域の皆様と子どもたちから、いっぱい元気をもらいました。

保育園新入園児の受付について

つよいからだ、ゆたかな心をもった自立する子どもを育てるために・・・

平瀬・白川保育園では、平成28年度新入園児の受付をします。
入園を希望される保護者の方は、次のとおり各保育園で手続きをしてください。

◆保育方針

幼児期は生涯にわたる人間形成の基礎を培う大切な時期です。「健康で意欲的な子ども」を目指して、子どもの心情・意欲・態度を大切にしながら家庭と連携を密にして自然と文化に親しみながら保育を行っています。

◆保育園入園基準

保育園は保護者が仕事に従事・病気療養中・病人や高齢者を常時介護しているなどの理由で、家庭で十分に保育できない保護者に代わって、心身の健全な発達を図りながら、一般家庭と同様の保育をすることを目的とする施設です。（入園申込みの手続きをされてもその後の調査の結果や、家庭事情の変化によっては、保育をお断りする場合があります。）

保 育 園 入 園 基 準	
1. 原則として白川村に住民登録があるお子さんが入園できます。	
2. 保護者の方などが次の(1)～(7)のどれかに該当することにより、保育に欠けるお子さんが入園できます。	
(1)「居宅外労働」	………昼間に居宅外で労働することを常態としていること。
(2)「居宅内労働」	………昼間に居宅内で当該児童と離れて日常の家事以外の労働をすることを常態としていること。 ※「常態」の基準 …… 1日5時間以上かつおおむね月15日以上
(3)「妊娠又は出産」	………妊娠中であるか又は出産後間がないこと。（産前6週間、産後8週間の期間）
(4)「疾病・負傷など」	………保護者が疾病にかかり若しくは負傷し、又は精神若しくは身体に障害を有していること。
(5)「同居親族の介護」	………長期にわたり疾病の状態にあるか、又は精神若しくは身体に障害を有する同居の親族を常時介護していること。
(6)「災害の復旧」	………震災、風水害、火災、その他の災害の復旧にあたっていること。
(7)「その他」	………村長が認める(1)～(6)に類する状態にあること。

・上記以外の理由の場合は、保育園へご相談ください。

◆新入園児の受付

施設名	平瀬保育園	白川保育園
所在地	白川村平瀬126番地の10	白川村荻町1673番地
受付期間	平成27年12月21日（月）から25日（金）までの午前9時から午後4時まで	
対象児童年齢	満1歳から ※1歳・2歳児については施設規模及び保育可能定員により、調査の結果、保育をお断りしなければならない場合がありますのでご理解、ご了承ください。 （現在の保育園で引き続き保育を希望される場合は、手続きは不要です。）	
保育時間	平 日…8:00～16:00まで 土曜日（希望登園）…8:00～16:00まで（ただし、平保・白保いずれが一園で保育します） 就労等により保育に欠ける場合、17:30までの時間外保育があります。	
定 員	30名	60名
保 育 料	保護者等の前年度の市町村民税額などで決定されます。また、同一世帯から2人以上の児童が入園している場合は、第2子は保育料基準表の1/2となります。 保育料の額について詳しくお知りになりたい方は、前年分の市町村民税額が分かる資料をご準備のうえ、保育園までお尋ねください。 第3子以降の保育料は無料です。	
保育料以外の費用	父母の会費………400円/月、2人目から200円/月 教材の一部負担………約400円/月	

◆受付申込時の必要書類

1. 入園申込書（児童1人につき1枚必要） 2. 添付書類 父・母・同居の祖父母（65歳以上は除く）

※上記提出様式は、役場及び両保育園で配布しています。

提出の対象となる方	提出書類
会社勤務又は自営業のために保育ができない方	父・母・祖父母 ○就労証明書又は、自家営業就業申立書
内職又はパートのために保育ができない方	就労証明書又は内職証明書
ご家族の介護のために保育ができない方	病弱・看護等証明書
病気療養中等のために保育ができない方	医師の診断書又は病弱・看護等証明書
障がいがあるために保育ができない方	身体障害者手帳の写し
出産（予定）のために保育ができない方	母子手帳の写し
求職活動のために保育ができない方	入園前又は入園後3ヶ月以内に就労証明書を提出

◆決定通知及び入園説明会

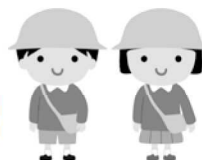
1月下旬に各家庭へ、入園の承諾又は不承諾及び入園説明会案内の通知します。

●問い合わせ先 白川保育園 TEL 6-1100

一時保育 の お知らせ

乳幼児が一時的な理由により家庭で保育できない場合に『一時保育』を行っています。一時保育を利用される場合の理由は、

1. 保護者の勤務体系により、家庭での保育が一時的に困難となる場合
 2. 保護者の傷病や冠婚葬祭等により、緊急一時的に保育を必要とする場合
 3. 保護者の育児に伴う心理的、精神的負担の一時的解消の場合 等
- 利用料 3歳未満児・・・2,000円（4時間以上）と給食・おやつ代300円
3歳以上児・・・1,600円（4時間以上）と給食・おやつ代300円
詳しい内容については、各保育園にお問い合わせください。



高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種について

65歳以上の方を対象とした肺炎球菌ワクチン（23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン）の定期接種が平成26年10月1日から開始されました。

平成27年度の対象者の方は下記の方です。4月に予診票を郵送しておりますが、接種を希望される方で、まだ接種されていない方は、必ず年度内に接種してください。

なお、すでに肺炎球菌ワクチン（23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン）の予防接種を接種したことがある方は、定期接種の対象になりませんのでご了承ください。

【平成27年度の定期接種の対象者】

①次に該当する年齢の方

昭和25年4月2日生～昭和26年4月1日生
昭和20年4月2日生～昭和21年4月1日生
昭和15年4月2日生～昭和16年4月1日生
昭和10年4月2日生～昭和11年4月1日生
昭和 5年4月2日生～昭和 6年4月1日生
大正14年4月2日生～大正15年4月1日生
大正 9年4月2日生～大正10年4月1日生
大正 4年4月2日生～大正 5年4月1日生

②60歳から65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に障がいのある方やヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の低下がある方（身体障害者手帳1級程度）。

※②の対象者で接種を受けた方は、65歳に達した際に対象となりませんのでご了承ください。

はつらつ健康教室が始まりました！

11月より、はつらつ健康教室が始まりました。

健康体操で体を動かし、健康に関する話をしながら、頭と口を働かせて、みなさん和気あいあいと楽しみながら参加されています。また、第4回目では、体操後にオリジナルクリスマスリースを作りました！



クリスマスリース作り（平瀬・アオイロカフェにて）



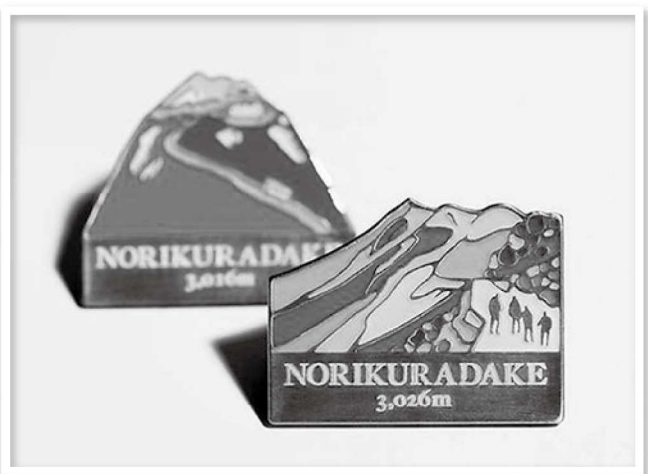
クリスマスリース



体操の様子（鳩谷・旧白川小学校体育館にて）



クラブ活動も冬支度です。



公園線もホワイトロードも冬季休業に入り、雪の降るまでの間、トレイルクラブの活動も小休止の時期です。

今年は、日本山岳ガイド協会に正式に登録されたり、クラブガイドメンバーが大白川や三方岩岳でのトレッキングツアーを行うなど、多くの出来事があった1年でした。

体制づくりや、書類面でのやることがまだまだありますが、少しペースが落ちるので、来年に向けて、ホームページの準備やアウトドア関係の企業さんと相談を進めるなど、トレイルを離れた活動が続いています。例えば、こんな山グッズができたらいいな、と話し合ったり。発表できるものができあがったら、またこちらでお知らせします。お楽しみにしてください。それでは皆さんよいお年を！
(トレイルクラブ・大倉)

●お問合せ：白山白川郷トレイルクラブ事務局 ☎6-1185

診療所 だより

伊左次 悟 先生



白川村の死亡の現状（男性編）

先日行われた岐阜県国保地域医療学会での発表を契機に、私が白川村に赴任した後の過去10年間の村の「死亡」や「介護の原因となる障害」の状況を調べました。今回から順にその結果を紹介していきます。

村では過去10年間（平成17～26年）に203人（男性112名、女性91名）の方がお亡くなりになっています。主な死亡原因は「脳卒中」、「癌」、「心臓病」、「肺炎」の順で、これら4大疾患が全体の6割を占めています（10人のうち6人はこの4つの病気のどれかで亡くなっている）。

今回はまず男性の死亡原因についてです。右の表に、

その疾病で亡くなった人数と（）内の標準化死亡比（年齢調整した全国に対する比）を示してあります。脳卒中が1番多い死因です。肺炎や慢性閉塞性肺疾患（肺気腫や慢性気管支炎など）、肝臓病の死亡が目立つのが特徴です。タバコやアルコールに関連する疾病での死亡が多い傾向と言えるかもしれません。自殺も見逃ごせないでしょう。

来月は女性の死亡原因について紹介します。

白川村 男性死因

1位	脳血管疾患	18人 (1.52)
2位	悪性新生物	16人 (0.43)
3位	肺炎	15人 (1.09)
4位	心疾患	13人 (0.75)
5位	自殺	10人 (3.39)
6位	慢性閉塞性肺疾患	9人 (3.54)
7位	不慮の事故	8人 (1.85)
8位	肝疾患	5人 (2.90)
9位	老衰	4人 (1.26)



平瀬のシェアハウス 「やまごや以上ほしぞら未満」

おひろめパーティにお越いただき、
ありがとうございました！

11月20日におひろめパーティを行いました。

村民の方や過去に改修工事に携わってくださった方を中心に、たくさんの方にお越しいただき、やまごやよりも居心地よく、ほしぞらよりも眩い時間を共に過ごすことができました。



本当にありがとうございます。

皆様にいただいたおいしいお料理やお酒を囲んで、楽しい時間はあっという間。

私たちの場づくりは、まだまだこれからです。村の中の人と外の人がつながる場所として、皆様に愛されるよう頑張りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

消防署だより

平成二十七年 全国統一防火標語
『無防備な 心に火災が かくれんぼ』



【白川村役場消防訓練】

十一月十六日、秋の火災予防運動に伴い白川村役場において、消防合同訓練を実施しました。

今回の訓練は一階食堂より出火したと想定し、役場職員による一九番通報・初期消火・避難誘導訓練を行い、一名逃げ遅れの情報を受け、白川出張所による消火及び要救助者の救出訓練を実施しました。今回の訓練を実施し、相互の役割を再確認及び防火の意識を高めることができました。



【災害への備えについて】

昨年の十二月中旬に日本列島を爆弾低気圧が襲い北海道を中心として豪雪や強風により、公共交通機関に甚大な影響が出たことは記憶に新しいことと思います。

隣接する高山市では水道、電気といったライフラインがいたるところで数日間停止し、市民の生活を大きく揺るがしました。

併せて自然災害発生が危惧されている中、このような事象に対応するため、家庭や仕事場において災害への備えについて考えてみましょう。

非常用持ち出し品は準備されていますか？

・懐中電気の場所・点灯は？

・水、食料の確保は？

・家具類の転倒・落下防止は？

・冬の停電に備え石油ストーブの準備は？

「はっ！」とさ

れた方、動き出す

のは今です。今一

度点検をしてみま



11月中の火災と救急 火災 1件 救急 8件 救助 0件

みんなのスポーツ (敬称略)

活躍した選手の皆さんを紹介します！

柔 道

第61回富山県柔道大会

11月1日 砺波高等学校第一体育館

個人戦

小学2年生の部

2位 松本遼太郎 (平瀬道場：平瀬)

小学4年生の部

優勝 尾崎 仁 (平瀬道場：荻町)

小学5・6年生女子

3位 吉實 紅 (平瀬道場：鳩谷)



中学生男子63kg級

3位 黒木 零央 (白川郷道場：荻町)

中学生女子48kg級

優勝 松本 灯 (平瀬道場：平瀬)

中学生48kg超級

2位 中森 華音 (平瀬道場：保木脇)



第6回スポーツひのまるキッズ北信越小学生大会

11月15日 アルビス小杉総合体育センター

5年生女子無差別級

3位 吉實 紅

(平瀬道場：鳩谷)



第9回キッズ柔道交流大会

11月23日 福井県立武道館

小学4年生重量級男子

優勝 尾崎 仁

(平瀬道場：荻町)



第33回スポーツ少年団交流大会

11月29日 クロスランドおやべ

柔道MIND賞

松本 万優

(平瀬道場：平瀬)



バドミントン

第32回村民バドミントン大会

11月6日 白川中学校体育館

優勝 原田隆介 上手恵介 ペア

2位 スワートーン・サコン 田川薫 ペア

3位 野谷信二 谷藤一成 ペア

まち・ひと・しごと創生 — 白川村総合戦略 — を答申



白川村総合計画審議会は、第六次総合計画後期基本計画と「まち・ひと・しごと創生 — 白川村総合戦略 —」の審議を終え、12月7日に成原茂村長に答申しました。

この計画は本年度、村の第六次総合計画前期基本計画が終了年度にあたることから、向こう5年を後期基本計画として定め、併せて国の「まち・ひと・しごと創生法」を融合して策定しました。

本村の将来人口が2040年に1,398人にまで減少すると推移する人口ビジョンを明示したうえで、人口減少を克服するために取り組む20の総合戦略や、分野別に取り組む具体的な施策の内容が掲げられています。

11月18日(水) 19:00～

11月18日総合文化交流施設において、第7回柿じいの白川遺産学セミナーを開催しました。今回はⅠ部：近代産業の展開と庄川流木事件、Ⅱ部：共感の論理について早稲田大学名誉教授 柿崎京一先生に解説して頂きましたのでご報告します。



Ⅰ部：近代産業の展開と庄川流木事件

白川村内近世期の鉱山開発は平瀬、野谷、秋町で行われている。日露戦争を契機に水鉛（モリブデン）の需要が高まり、全国統計でも白川村は全国生産量の約20%を採掘している。昭和期の平瀬鉱山では最多時約1,200人もの従業員が働いていたという。昭和50年代前半に平瀬鉱山は閉鎖された。

平瀬発電所の建設は白川村にとって大きな変化をもたらした。当時日本では水力発電が全国的に進んでおり、大白川も調査の結果候補地の1つとなった。平瀬区は当時大白川を利用して流送をおこなっていたため、平瀬区民は勿論、村議会もこの計画に反対だった。それを説得したのが当時の平瀬区長 坂本善兵衛であった。坂本善兵衛はこれからの時代に電気は必要になると平瀬区民に訴え、電源会社との条件交渉も行い、大正15（1926）年に平瀬発電所は完成した。

その他、小牧ダム建設計画に対して庄川から農業用水を取水している下流域の用水組合をはじめ、木材業者らが反対を表明し、行政訴訟に至り、以後約8年にわたる法廷闘争を中心としたいわゆる「庄川流木事件」に発展した。

Ⅱ部：共感の論理

今回は農村・漁村の人々を中心に、日本人・日本社会の特質について柿崎先生が教育長時代（1999年）、岐阜新聞のコラム欄に連載した記事（実話）から学びました。

話はだいぶ前にさかのぼる。1971年から72年にかけて、倉敷市の水島臨海工業地域の公害調査に取り組んでいたことである。水島灘の海面は瀬戸内海でも屈指の好漁場だったが、67年ごろからこの水域の魚は「異臭魚」として市場から締め出されることになった。漁民の激しい反公害運動の末、市価の7割程度で買い取るという補償方式で妥結した。買い取った魚はすべて焼却しているという。

調査期間中、専助さんという古老と親交を深めることになった。彼は漁師一筋に生きてきた人で、漁にまつわる自慢話が豊富にあって相手を飽かさない。そんな彼がある日、沈うつな表情で「先生、ワシナンボにも生きているのがつらくなった。」と訴える。理由を聞くと、漁業補償があり、後継ぎ夫婦も進出企業に就職しており、経済的には何一つ不自由ない。しかし自分にはやるべき決まった仕事がない。一日寝ていても支障のない毎日、それがつらいというものであった。

とっさの返答に困って、「そんなこと言わずに半日でも漁に出たら。取った魚は間違いなく買い取ってもらえるのだから。」と慰めるのが精一杯だった。

ところが彼の返答は意表をつくものだった。「ソリャオエン、なんぼ金になっても、誰も喜んでくれん魚をとってもどうにもならん。それでは仕事のシゲエがなからう。」ときっぱり言い切ったのである。物金主義にかられている時代、大切なことを教えてもらった感動に、体のこわばった体験が今も鮮やかに蘇る。

この古老の心性は、18世紀半ばにA・スミスが近代的経済人の徳性論（道徳的感情論）、1759年）の基本としたsympathy（共感）に通じる。それが日本人の心に息づいていたのである。

皆さんはこの事例から何を思い考えますか？

次回告知

12月16日(水) Ⅰ部：道路交通・通信の整備と商工業者の胎動

Ⅱ部：半返し論理